

雪 灯 籠 づ く り

国立花山青少年自然の家

1 活動の概要及びねらい

雪・氷で灯籠やランタンをつくります。雪・氷の冷たさ、重さ、性質について制作活動を通して知り、出来上がった作品で美しい夜のひとときを仲間と過ごします。また、友達と共に制作活動することで、友達と触れ合うことの楽しさを味わいます。

2 時期・時間

12月～2月積雪時・2～3時間程度

3 活動場所

見晴らし広場、すりばち広場、冒険広場、星空広場等

4 準備

自然の家で貸し出しできる物	利用者で準備する物
ボール、バケツ、洗面器、コップ、チャッカマン、スコップ、移植ごて（小型のシャベル）	活動に適した服装、帽子、手袋、耐風ロウソク

5 実施例

- ① 健康状態を確認し、服装を点検します。
- ② 準備物の確認をします。
- ③ 大きなバケツで灯籠の土台となる部分を積んでいきます。
- ④ 小さなボールやコップ等で、灯籠の細かい部分を作ります。
- ⑤ 燭台を置く場所を決め、全体を移植ごて等で仕上げます。
- ⑥ 風の強いときを考慮に入れ、燭台の周りに風防を作るのがポイントです。
- ⑦ 夕方、暗くなってからろうそくに点灯します。
- ⑧ 人数確認、健康調査をします。
- ⑨ 後片付け（用具は必ず元の場所に返してください。）



※必ず引率者が立ち会ってください。（破損等があれば事務室にご連絡ください。）

6 留意点

- ・雪灯籠づくりは、結構な体力を使います。汗をかくので、着脱しやすい服装が望ましいです。
- ・風の強い日等は、ろうそくに火が着きにくいいため、構造を工夫する必要があります。

[参考資料]

【雪灯籠 作品例】

